



児童発達支援・放課後等デイサービス

はぴむす

矢部教室案内

目次

- ・ 理念と方針
- ・ 教室概要
- ・ 支援内容
- ・ 支援方法
- ・ 1日の流れ
- ・ 送迎について
- ・ 食事について
- ・ 持ち物と服装
- ・ 利用料について
- ・ Q&A

理念と方針

はびむすの理念

発達障がいとはひとつの個性です。

『おむすびのように、みんな違ってみんな良い』

その理念のもと『はびむす』は、子ども・支援者・保護者様・関係機関の方々**すべての人の幸せの縁がつながる**そんな場所を目指します。

○子どもたちは全員違う

子どもは特性も性格も、本人たちが置かれている環境も、全てにおいて、同じということはありません。

そのため、一人一人としっかりと向き合い、支援を考えます。

○関わり方すべてが子どもに左右する

大人の言動一つ一つが大小問わず、何かしら子どもたちの発達に影響を与えているということをしっかりと頭に置き、関わり方を考え実践します。

○自己肯定感を育む

子どもにとって一番辛いのは失敗を繰り返すことです。

特に発達障がいをもつ子どもたちは、失敗を繰り返すことが多いため、失敗しない程度の中で、自己肯定感を育めるよう心がけます。

○無理強いはしない

やらなくていいということではなく、本人がチャレンジできるように調整し、少しずつ慣れるように努めます。

また、苦手なことが、嫌な記憶に染まらないように努めます。

方針

職員の関わり方

子ども達一人一人に合った療育を実践するため、

1. 子どもの様子をしっかりと観察する
2. 観察から得た情報を基に、しっかりと見立てを立てる
3. 子どもの特性や状況に合わせ、個々のカリキュラムを考える
4. カリキュラムの進行度合いをチェックし、適宜修正を行う
5. 子どものことを信頼し、子ども達からも信頼されるような関わり方ができるように努める

これらを基本方針とし、そのうえで子ども達の状態に合わせて個々のカリキュラムを提供できるように努めてまいります。

教室概要

○所在地

神奈川県相模原市中央区矢部3-4-6 202

○運営事業者

株式会社むすびば

○定員

児童発達支援と放課後等デイサービス合わせて10名

○対象年齢

児童発達支援 0歳～就学前

放課後等デイサービス 就学～高校生まで

※4年生以上のご利用は可能ですが、基本的に集団活動は低学年に合わせたプログラムを実施させていただきます。

※中学生以上の方は自力通所のみご利用することができます。

○開所時間

児童発達支援

平日のみ(祝日の場合も開所) 9:00～12:00

※延長支援なし

放課後等デイサービス

平日 14:00～17:00

土曜日 10:00～16:30 送迎スタート

※土曜日のみ延長支援あり

○送迎

児童発達支援

平日：幼稚園・保育園への送りのみあり(10：30 開始) 祝日：送迎なし

放課後等デイサービス

平日・土曜日：行き帰りあり

※学校へのお迎えは、ご利用されている方によってお受けできない場合がございます。

※詳しくは『送迎について』をご覧ください。

○利用枠のイメージ

平日(祝日含む)



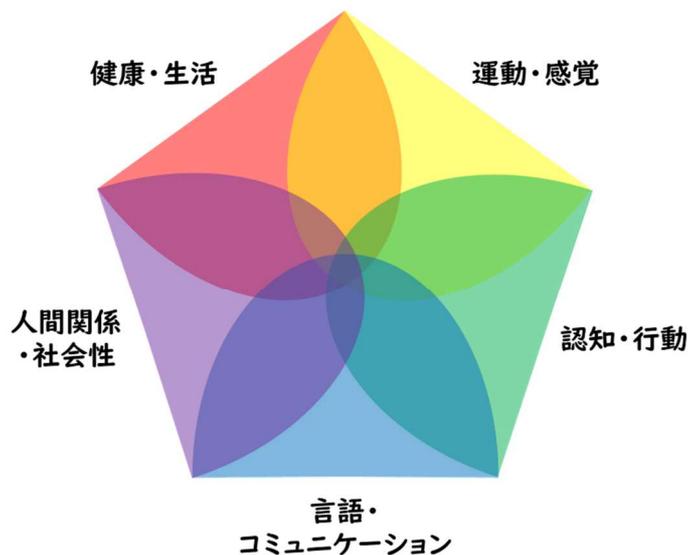
土曜日(祝日含む)



詳しくは『1日の流れ』をご覧ください。

支援内容

主に5領域に基づいて支援してまいります。



1. 健康・生活

- ・健康状態の維持・改善
- ・基本的な生活スキルの獲得
- ・障害の特性の理解と生活環境の調整
- ・生活におけるマネジメントスキルの獲得

例えば



体調の変化に
気づけるようになる



自分で着替えられる
ようになる



時計が読める
ようになる



片づけられる
ようになる

等々…

2. 運動・感覚

- ・姿勢と運動・動作の基本的技能
- ・姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用
- ・日常生活に必要な基本動作
- ・身体の移動能力の向上
- ・保有する感覚の活用

例えば



鉛筆を正しく
持てるようになる



雑巾掛けができる
ようになる



縄跳びが跳べる
ようになる



片づけられる
ようになる

等々…

3. 認知・行動

- ・認知の発達と行動の習得
- ・空間・時間、数等の概念形成の習得
- ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得

例えば



物の使い方が
理解できる



数を数えられる
ようになる



日付の概念を理解
できるようになる



災害時適切な行動を
とれるようになる

等々…

4. 言語・コミュニケーション

- ・言語の形成と活用
- ・言語の受容及び表出
- ・コミュニケーションの基礎的能力の向上
- ・コミュニケーション手段の選択と活用



話を聞いて活動に
参加できるようになる



対象の名前を言える
ようになる



自分の意見が
言えるようになる



同じ個所を見れる
ようになる

等々…

5. 人間関係・社会性

- ・他者との関わり(人間関係)の形成
- ・自己の理解と行動の調整
- ・仲間づくりと集団への参加



子ども同士で
遊べるようになる



あいさつができる
ようになる



自分の気持ちが
分かるようになる



苦手なことを
知ることができる

等々…

支援方法

1. 個別療育

1対1の中で、子どもの特性に合った個別療育を実施してまいります。

1回の個別療育は約20分～30分です。

内容は5領域に沿ったものですが、その子の特性や困難さに応じて療育の内容を変更し実践してまいります。

2. 集団療育

主に社会性を育む場として集団療育を行います。一方で、個別療育で取り組んだ内容を実践する場としても集団療育を提供します。

また、自由時間に関してもただの遊びの時間とはせず、お子様の成長につながるように職員からの関わり方を調整し、子どもたちの自己解決能力が向上できるように努めます。

3. ご家族様へのサポート

子育てで悩まれている場合、相談を受けたり関わり方をお伝えします。また、保護者様だけではなく、そのご兄弟のサポートが必要な場合は、それに応じた助言やお話を聞く機会の提供などを行います。

他にも講習会・懇談会などを開催し、保護者様のサポートをしてまいります。

4. 関係機関との連携

幼稚園や保育園、小学校へ訪問し様子を見つつ、担任の先生方との情報共有を通し、お子様の言動が改善されるように連携してまいります。

教室の特徴

1. 担任制度

職員が1名以上担任となり、お子様の成長をサポートします。

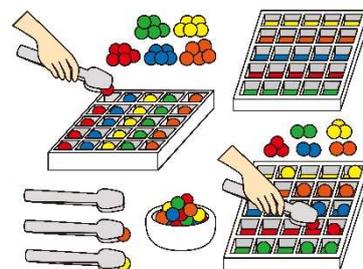
- ・個別療育は担任が担い、お子様一人一人の個性や特性に合わせた個別療育を提供できるように努めます。
- ・集団活動や自由時間では、あらかじめお子様の関わり方を職員同士で共有し、集団活動中や自由時間中でも最善の関わりができるように連携してまいります。



2. 療育グッズの作成&配布

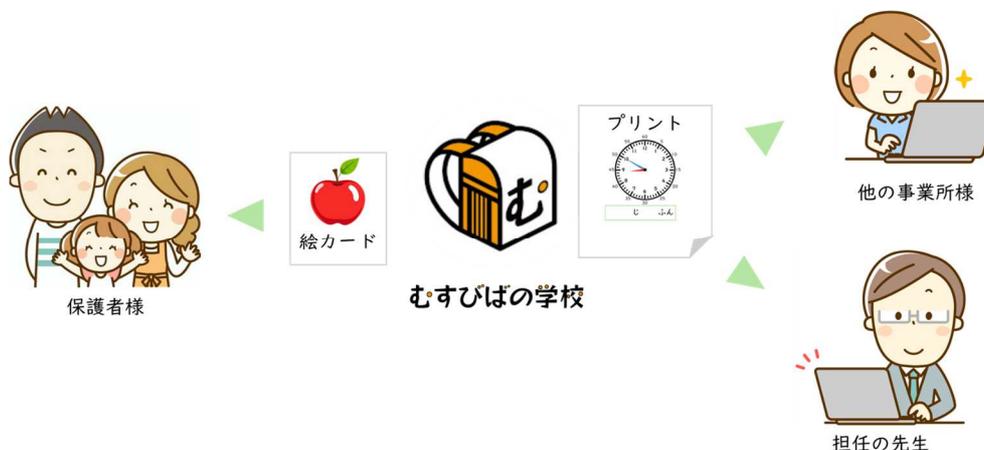
個別療育で使う教材は、既存の教材ではそぐわないと判断される場合、できるだけ療育の教材を自作してまいります。

※ただし、すべてのグッズを自作することは困難なため、必要に応じての対応となります。



他にも『むすびばの学校』というサイトで自作した教材を公開し、保護者様や、その他関係者の方も利用できるようにし、そのお子様の受けられる療育の質の向上に努めます。

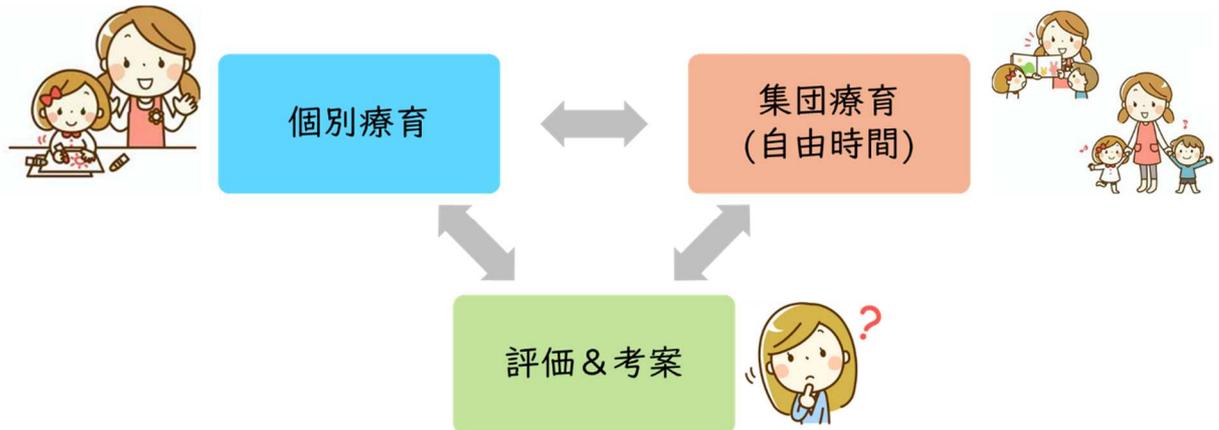
※更新は毎回ではなく、教材が公開できる状態(体裁などを整えた状態)になった場合に少しずつ公開してまいります。



3. 個別療育と集団療育のハイブリッド

個別療育で社会性や認知面を学び、集団活動や自由時間を実践の場として利用します。

また、集団生活で新たに発見された苦手な部分などは、個別療育で再度取り組むなど、改善の循環が起こるように関わってまいります。



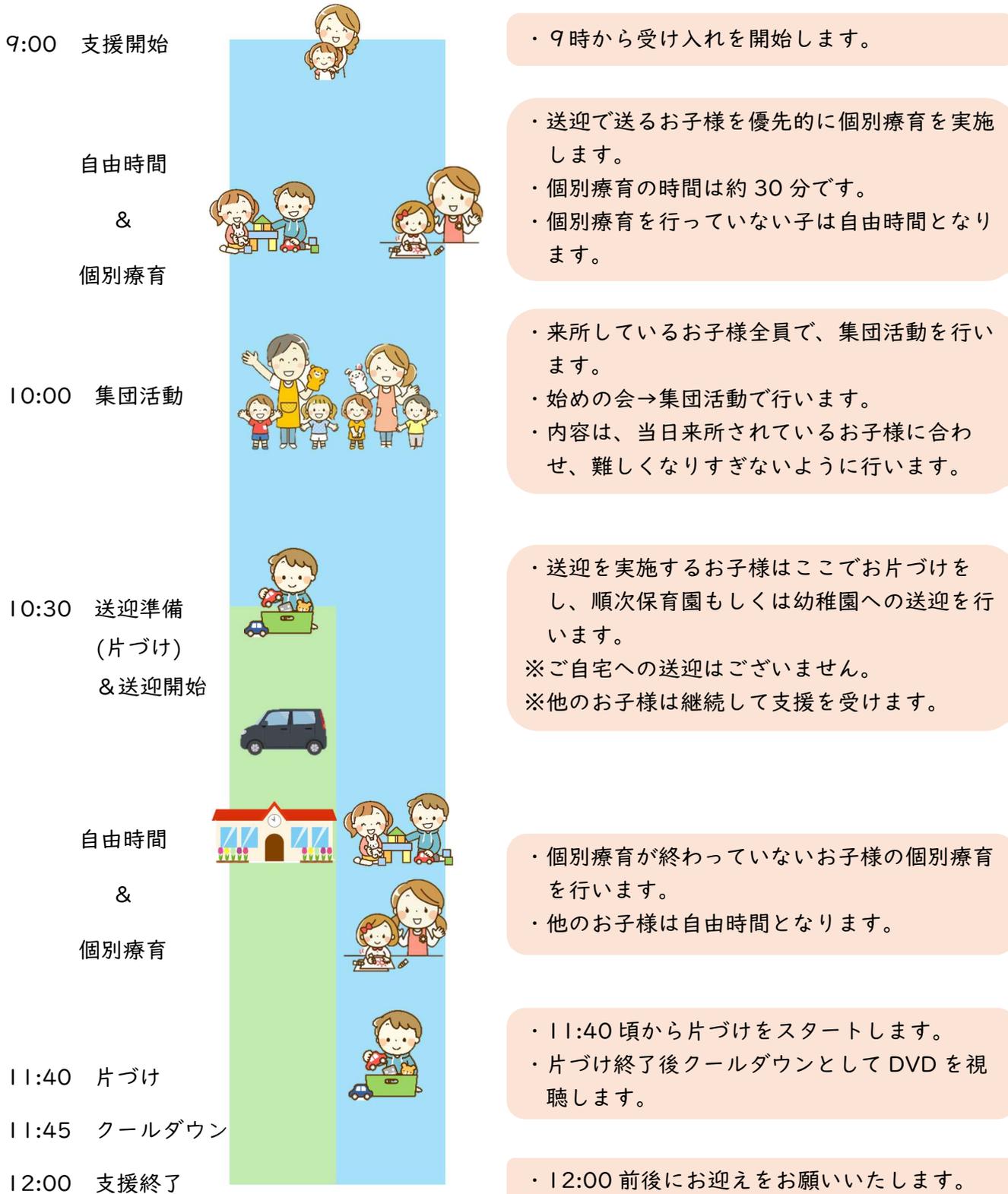
4. 関係機関との連携

幼稚園や保育園、小学校へ訪問し様子を見つつ、担任の先生方との情報共有を通し、お子様の言動が改善されるように連携してまいります。



1日の流れ

○平日(祝日含む・児童発達支援)



○平日(放課後等デイサービス)

13:30 送迎開始



- ・13:30 から学校へのお迎えを開始します。
- ※13:30 前も可能です。ご相談ください。
- ※直接送ってきていただくことも可能です。

14:00 支援開始

自由時間

&

個別療育



- ・来所されたお子様から自由時間と個別療育を行います。
- ・個別療育の時間は20~30分程度です。
- ・個別療育が終了したお子様から自由時間となります。

15:00 頃 おやつ

自由時間

&

個別療育



- ・おやつはトークン制です。
- ・トークンと好きなお菓子を交換できるようにしています。
- ・おやつ後も自由時間と個別療育の時間となります。
- ※持参もしくは食べない場合はおやつ代は請求されません。

16:00 頃 集団活動



- ・全員のお子様揃い、個別療育が終わった時点で開始します。
- ・内容は当日来所されるお子様に合わせた内容となります。
- ※主に低学年のお子様に合わせて、グループを分けて実施します。

16:40 片づけ



- ・時間があれば自由時間があります。
- ・16:45 からクールダウンとして**絵本を読む時間**を設けています。

16:45 クールダウン

帰りの会

17:00 支援終了

&送迎開始



- ・17:00 前に帰りの会をし、帰りの会終了後車でご自宅まで送迎します。
- ※お迎えに来ていただくことも可能です。

○祝日(平日・放課後等デイサービス)

13:30 送迎開始



- ・13:30頃からご自宅へお迎えに上がります。
- ※直接送ってきていただくことも可能です。

14:00 支援開始

自由時間

&

個別療育



- ・来所されたお子様から自由時間と個別療育を行います。
- ・個別療育の時間は20~30分程度です。
- ・個別療育が終了したお子様から自由時間となります。

15:00頃 おやつ

自由時間

&

個別療育



- ・おやつはトークン制です。
- ・トークンと好きなお菓子を交換できるようにしています。
- ・おやつ後も自由時間と個別療育の時間となります。
- ※持参もしくは食べない場合はおやつ代は請求されません。

16:00頃 集団活動



- ・全員のお子様の個別療育が終わった時点で開始します。
- ・内容は当日来所されるお子様に合わせた内容となります。
- ※主に低学年のお子様に合わせて、グループを分けて実施します。

16:40 片づけ



- ・時間があれば自由時間があります。
- ・16:45からクールダウンとして**絵本を読む時間**を設けています。

16:45 クールダウン

帰りの会

17:00 支援終了

&送迎開始



- ・17:00前に帰りの会をし、帰りの会終了後車でご自宅まで送迎します。
- ※お迎えに来ていただくことも可能です。

○土曜日(祝日含む・放課後等デイサービス)

10:00 送迎開始



・10:00頃からご自宅へお迎えに上がります。
※直接送ってきていただくことも可能です。

10:30 支援開始

自由時間
&
個別療育



・来所されたお子様から自由時間と個別療育を行います。
※イベントの際には個別療育を行わない場合があります。

12:00 昼食



・お弁当のご用意をお願いします。
・購入する場合はあらかじめご相談ください。
※料理イベントでは昼食の代わりに料理を昼食とする場合がございます。
食べられない場合、お弁当をご持参ください。

15:00頃 おやつ

自由時間
&
個別療育



・おやつはトークン制です。
※イベントでお菓子制作の場合などは、そちらが集団活動兼おやつとなります。
※イベントのお菓子制作はおやつを食べない場合もおやつ代を徴収いたします。

15:20頃 集団活動



・全員のお子様の個別療育が終わった時点で開始します。
※主に低学年のお子様に合わせて、グループを分けて実施します。

16:00 片づけ



・時間があれば自由時間があります。
・16:15からクールダウンとして**絵本を読む時間**を設けています。

16:15 クールダウン
帰りの会

16:30 支援終了
&送迎開始



・16:30前に帰りの会をし、帰りの会終了後車でご自宅まで送迎します。
※お迎えに来ていただくことも可能です。

送迎について

児童発達支援

送迎有無

平日：送りのみあり(10:30～送迎開始) 祝日：なし

※送迎開始時刻は給食に間に合うように設定されています。

給食が遅い等、園の事情によっては時間を遅くすることも可能です。

※送迎が不要な場合は、12時までご利用いただけます。

※送迎を望まれる場合、当施設職員が行ってよいかの確認をお願いします。

※現在ご利用されている方により、給食に間に合わない場合はご利用いただけません。

放課後等デイサービス

送迎有無

平日・土曜日(祝日含む)：行き帰りあり

※現在ご利用されている方により、お迎えが間に合わない場合は送迎のご利用はいただけません。

※自力通所や自宅送迎でのご利用は可能です。

※保育園、幼稚園、小学校の範囲は次のページへ

保育園・幼稚園送迎可能エリア



緑…基本可能

オレンジ…利用者様による

その他…要相談(基本送迎に行けません)

小学校送迎可能校

- ・富士見小学校
- ・中央小学校
- ・清新小学校
- ・星が丘小学校

※要相談エリア

- ・共和小学校
- ・光が丘小学校
- ・並木小学校
- ・弥栄小学校
- ・陽光台小学校
- ・相模原中央支援学校

※帰りの送迎が遠くなってしまう場合、行きだけの送迎となってしまう場合がございます。ご了承ください。

食事について

昼食について

平日(祝日含む)は昼食の時間はございません。

土曜日は昼食を食べる時間がございます。

昼食を近隣の店舗で購入する場合は、あらかじめご相談ください。

※場合によっては承れない場合がございます。

おやつについて

児童発達支援は提供しません。

放課後等デイサービスは1回100円とさせていただき、用意されたおやつから選択することができます。

※カロリー計算が必要、もしくはアレルギーがあるなど、諸事情で、教室のおやつを食べれない場合、保護者様をご用意されたおやつを教室にて保管いたしますのでご相談ください。

持ち物と服装

持ち物

持ってきていただきたいもの

- ・タオル
- ・着替え1式(特に児童発達支援の場合)
- ・水筒(無い場合はお水の提供となります)
- ・予備のマスク

必要な場合ご用意いただくもの

- ・おむつ(必要な場合)
- ・おむつを入れるビニール袋(おむつを使われている場合)

持ってきてはいけないもの

- ・おもちゃ
- ・ぬいぐるみ
- ・無くしては困るもの
- ・その他他の利用者様の気に止まってしまうようなもの

服装(できれば控えてください)

- ・スカート(運動をしたり、公園に行く可能性があるため)
- ・サンダル(公園に行く可能性があるため)
- ・アクセサリ類
- ・その他活動に支障がありそうなもの

利用料について

基本料金(給付費)

受給者証に記載されている上限金額(0円、4600円、32700円の範囲が
ございます)をご確認いただき、その範囲でご利用金額の1割をお支払い
いただきます。

イメージ(1割負担が1万円の場合)



児童発達支援(3歳～就学前まで無償期間)

1回のご利用あたり 約1250円～約1600円

※職員の配置により金額が上下致します。

放課後等デイサービス

1回のご利用あたり 約950円～約1500円

※職員の配置により金額が上下致します。

給付費以外

おやつ代 100円/回 (児童発達支援なし)

活動費 実費分 例) 動物園の入園料など

※実費が発生する場合は、あらかじめ実費分を周知し、同意を得たうえで
いただきます。

Q&A

体調不良

Q.子どもが熱を出してしまったとき、利用することはできますか？

A. 他利用者様の安全を考え、ご利用することはできません。

Q.利用している園もしくは学校で学級閉鎖が起きました。利用できますか？

A.他利用者様の安全を考え、ご利用することはできません。

Q.学校で熱が出てしまった場合、引き取ってもらえますか？

A. 他利用者様の安全を考え、ご利用することはできません。

Q.利用中に熱が出てしまった場合は、どうなりますか？

A.保護者様にご連絡をし、お迎えに来ていただきます。また、保護者様到着まで別室に隔離させていただきますので、ご了承ください。

Q.骨折してしまった場合などは、利用することはできますか？

A.できますが、どのような注意点があるか等あらかじめ職員にお伝えください。また、ケガが悪化しないように努めますが、そのケガなどが悪化してしまった場合の責任は負うことができません。ご了承ください。

Q.てんかん発作を持っていますが、利用することはできますか？

A.利用することはできます。どのようなてんかんをお持ちか、また行ってほしい対処法をあらかじめお伝えください。

利用料金

Q.受給者証がなくても利用することはできますか？

A.できません。市から受給者証を交付していただくようお願いいたします。

Q.登録料や入会金などはありますか？

A.ありません。

Q.おやつを食べない場合もおやつ代はかかりますか？

A.おやつ代は食べた場合と、お菓子作り・調理イベントに参加される際にのみ発生します。
また、アレルギーやカロリー制限で持参される場合はいただきません。

Q.キャンセル料はありますか？

A.欠席時対応加算というものが、当日、前日、前々日に欠席連絡をいただいた場合にこちらの加算をいただきます。

金額は1回約100円です。ただし上限金額に到達している場合はそれ以上の請求にはなりません。

無償化期間対象児童(年少～就学前まで)は算定はされるものの0円となります。

Q.利用する際に掛かるお金は何ですか？

A.2種類あります。

1つ目は『障害福祉サービス等給付費』で国から児童発達支援・放課後等デイサービスを利用する際に生じる定められ、利用料金の1割を負担するお金です。

こちらは上限額が存在し、ご家庭の年収によって『0円』『4600円』『37200円』の上限があります。(つまりそれ以上は請求されないという仕組みです。)

2つ目は『実費分』です。こちらは、おやつ代、遠足の旅費(特に入園料など)が課せられます。こちらに上限はありませんので、イベントに参加される際にはご注意ください。

※ただし、心理検査など通常のアセスメント(無料)とは異なる検査を望まれる場合は、その実費分をご請求いたします。

Q.支払い方法はどのようなものがありますか？

A.支払いは基本口座振替によって行います。現金での直接のお支払いは口座を用意できない場合のみご利用いただけます。

関係機関との連携

Q.幼稚園や保育園、小学校へ訪問してもらうことはできますか？

A.できます。ご相談ください。

Q.小学校入学時の支援マップは書いてもらうことはできますか？

A.できます。期限内に提出できるよう持ってきていただければと思います。

利用について

Q.就学前の子供を1日預かってもらうことはできますか？

A.できません。小学生から土曜日のみ承っております。

Q.早退することはできますか？

A.できます。ただし、ご自宅まで送迎をすることができませんので、保護者様にお迎えに来ていただきます。

Q.両親以外の人でもお迎えに行くことはできますか？

A.できますが、あらかじめLINEやHUGにてお伝えください(電話での受付はすれ違いなどが起きる可能性があるため不可とします)。お伝えいただいていない場合は、安全を考慮し、受け渡し

ができない場合がございます。ご了承ください。

Q.悪天候や自然災害(雪・台風・地震など)の際にも利用することはできますか？

A.利用することはできますが、普段の活動、送迎などを縮小して行います。出勤できる職員や交通状況によって左右されるため、直接 LINE や HUG にてお問い合わせください。

Q.支援内容はどのように決まりますか？

A.お子様の状態をアセスメントし、保護者様の意向とアセスメントの内容を照らし合わせ、事業所で提供できる内容を提案いたします。難しい場合は他の事業所や専門機関(病院など)を紹介することもあります。

Q.個別療育のみ受けることはできますか？

A.できます。その場合は集団活動などとの兼ね合いで、利用時間を1時間とさせていただきます。

Q.集団療育のみを受けることは可能ですか？

A.できます。ご相談ください。

Q.他の事業所を使っていますが、利用できますか？

A.受給者証に書かれている受給日数が1か月で越えなければご利用いただけます。また、受給日数は市に申請すると増える場合がありますので、受給日数が余っていない場合は、市へご相談ください。

Q.午前中と午後で別の事業所を利用することはできますか？

A.制度上利用することはできません。1日1施設となっております。

Q.おむつを含め、トイレの介助をしてもらうことはできますか？

A.できます。基本的には同性介助としますが、同性スタッフが不在の場合には異性介助の場合がございます。ただし、女兒には男性職員の介助はありません。

Q.薬の服用をお願いしたいのですができますか？

A.補助をすることは可能です。ただし、インスリン注射などを直接行うことはできません。あくまでお子様本人による服用のみ可能です。

Q.受給者証発行される前に見学や体験はできますか？

A.可能です。

Q.療育手帳での利用はできますか？

A.できません。利用には受給者証が必要です。

Q.対象は何歳から何歳ですか？

A.0歳～18歳までご利用することが可能です。ただし、中学生以上の送迎は行っていません。
また、基本的に集団活動は来所されるお子様で低学年～中学年(4年生まで)のお子様に合わせて
ます。ご了承ください。

Q.不登校でも利用できますか？

A.できます。

その他

Q.受給者証発行のための診断はできますか？

A.できません。小児科(特に発達外来・小児精神科)に受診をお願いします。

Q.位置情報を知りたいので、スマホなどを持たせてもいいですか？

A.持たせることは可能です。ただし、活動中に利用することはできません。また、紛失してしまっ
ても責任は負いかねますので、ご了承ください。

Q.一人で事業所まで歩いて行かせることはできますか？

A.可能です。そのような場合は覚書にサインをいただいてからとなります。また、来所時や帰宅時
の事故などに関しては責任を負いかねますのでご了承ください。

Q.1日の定員は何人ですか？

A.児童発達支援(就学前)+放課後等デイサービス(就学～高校卒業まで)の合計が10名となりま
す。



はぴむす

よろしくお願ひします！